(様式第５号)

**令和６年度　岩手県介護支援専門員実務研修実習総合報告書**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 出席番号 |  | 受講者氏名 |  |

１　見学実習にむけての自己の重点目標（実習前に記入）

|  |
| --- |
|  |

２　ケアマネジメントプロセスの体験チェック（自己チェック）

　以下の各項目について、実習事業所から説明を受けた、または見学した日付を受講者自身が実施日欄に記入してください。（実施日が複数ある場合はその日付を記入してください。　例：1/30、2/2　）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 場面 | 項目内容 | 実施日 |
| アセスメント見学場面 | ① | アセスメントツールの説明を受けた。 |  |
| ② | 利用者の状況だけではなく、家族の状況、並びに生活全体をみていくことの重要性について説明を受けた。 |  |
| ③ | 情報の収集・分析・統合を経て「ニーズ」の抽出を行うことの重要性について説明を受けた。 |  |
| 居宅サービス計画作成見学場面 | ① | 「居宅サービス計画書」１表～７表の説明を受けた。 |  |
| ② | 「居宅サービス計画書」の内容が利用者や家族に、理解しやすく具体的な内容になっていることの重要性について説明を受けた。 |  |
| ③ | 「居宅サービス計画書」にインフォーマル資源を導入する重要性について説明を受けた。 |  |
| ④ | 「居宅サービス計画」とサービス事業者の作成する「個別サービス計画」とは連動するものであることの説明を受けた。 |  |
| サービス担当者会議の場面 | ① | 会議における介護支援専門員の役割について説明を受けた。（日程調整、参加者の招集、当日の司会・進行、会議録作成、照会等） |  |
| ② | サービス担当者会議の見学をした。 |  |
| モニタリング場面 | ① | モニタリングの場面を見学した。 |  |
| ② | モニタリングや再アセスメントのポイントや記録の方法について説明を受けた。 |  |
| 給付管理場面 | ① | サービス事業者と提供票のやりとりにより介護支援専門員が実績を確認することの説明を受けた。 |  |
| ② | 給付管理業務の説明を受けた。 |  |
| アセスメント実施場面 | ① | 面接技術の助言を受けた。 |  |

次ページあり

３　実習で訪問した高齢者等の生活環境について記入してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 受講者記入欄 |  |

４　見学実習を受けて得られた学びについて記入してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 受講者記入欄 |  |

５　実習全体を通じて感じた倫理的な課題について記入してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 受講者記入欄 |  |

６　後期研修の目標を記入してください。（実習後に記入）

|  |  |
| --- | --- |
| 受講者記入欄 |  |

７　実習指導者からのコメント

２～５を確認の上、受講者へのコメント、今後の期待を記入してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 実習指導者記入欄 |  |

　見学実習のすべての項目内容について、受講者に説明および同行見学を行いました。また、受講者が体験チェック欄にもれなくチェックできていることを確認しました。

|  |  |
| --- | --- |
| 実習事業所名 |  |
| 実習指導者氏名(自署) |  |
| 受入期間 | 令和　　年　　月　　日　～　　　　月　　日　　のうち　　　　　日間 |